

先人の知恵に感心！ 三学年親子学習会

昨年十一月二十八日（水）に三学年親子学習会がありました。

『古い道具と昔のくらし』について、青森県立郷土館の方々に出席授業していただきました。住・食・衣のコーナーでは、昔の生活に使われていた古い道具の説明をしていただきました。



子どもたちは、昔の人の工夫や知恵にとても驚いていました。例えば、囲炉裏の上に吊るして鍋などを引っ掛けて温める為の道具で、長さを自由自在に変えることができる【自在鉤（じざいかぎ）】。かやぶき屋根のかやは、すすきの仲間、水にぬれても強いなど…。色々な知識があるんだなと感心していました。

説明の後には、たらいによる洗濯体験、石臼できな粉をひく体験などを楽しくしました。



うわぁ、たのしい〜!! 五学年親子学習会

昨年十一月二十七日（火）に体育館で、五学年の親子学習会がありました。

今年度は、親子で作るデザートピザとラテアートです。事前に委員長と副委員長のみなさんが集まり、ピザ生地の発酵時間や焼き時間を研究。一番おいしい焼き上がりを見せ、今回の親子学習に挑みました。

ピザ生地は、粉をこねて、発酵させ、オーブントースターで焼きます。仲良しグループごとに持ちよった、チョコレート・マシユマロ・バナナ・リンゴ・チーズなどの材料。それらを、思いつくまま生地のにせて焼きました。バナナとチーズなどあまりおいしくない組み合わせはありましたが、王道のチョコとバナナなど、おおむね大成功。出来たてのピザは最高においしかったようです。

ラテアートは、講師の先生を招いて、指導していただきました。牛乳を機械でフカフカの泡状にして、ココアの上のせて描いていきました。とても難しく、上手にできませんでしたが、「おいしかった!」と子どもたちが口をそろえて話していました。

「めっちゃ楽しかった!」「家でも作りたい!」と大好評だった親子学習会。委員長さんたちの苦労がむくわれた瞬間だったと思います。



青森県で受賞しました!

平成三十年度、青森県PTA連合会広報コンクールにおいて、広報紙「つきの樹」が特選を受賞いたしました。

これもご協力いただいた、保護者、先生、地域のみなさまのおかげです。誠にありがとうございます。これからも町小らしさを大切に「つきの樹」を作成していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。



きらびやかなひな人形

今年も町小伝統のおひなさまが、図書室に飾られました。町小のおひなさまは、最近ではあまり見かけなくなった七段飾り。その豪華さに、子どもたちも大喜びです。

ひな人形は古来より、女の子に降りかかる災いを引き受けてくれるお守りだという考えがあります。おひなさまの飾り付けも、今年で三十七回目。長い年月、町小の子どもたちを見守ってくれているのでしよう。

母親委員会のみなさま、本当にありがとうございます。

